

令和7年(1月～5月)労働災害の発生状況
労働者死傷病報告(休業4日以上之死傷災害)により作成
()内の数値は死亡者数(内数)を表す
新型コロナウイルス感染症のり患者数を除く

業種別の労働災害発生状況(対前年比)

【表 業種別の労働災害発生状況】

姫路労働基準監督署

業 種		令和7年(1月～5月)				前 年 同 期				前 年 比 較			
		死傷者数 (人)		構成比 (%)		死傷者数 (人)		構成比 (%)		増減数 (人)		増減率 (%)	
全 産 業		238	(3)	100.0%	(100.0%)	279	(1)	100.0%	(100.0%)	-41	(2)	-14.7%	(200.0%)
第一・二次産業計 (運輸交通業、貨物取扱業 を 含 む)		125	(3)	52.5%	(100.0%)	162	(1)	58.1%	(100.0%)	-37	(2)	-22.8%	(200.0%)
製 造 業		66	(1)	27.7%	(33.3%)	84	(1)	30.1%	(100.0%)	-18	()	-21.4%	()
鉱 業		1		0.4%	()				()	1	()	-	(-)
建 設 業		26	(2)	10.9%	(66.7%)	27		9.7%	()	-1	(2)	-3.7%	(-)
運 輸 交 通 業		27		11.3%	()	41		14.7%	()	-14	()	-34.1%	(-)
貨 物 取 扱 業		1		0.4%	()	3		1.1%	()	-2	()	-66.7%	(-)
農 林 業		3		1.3%	()	4		1.4%	()	-1	()	-25.0%	(-)
畜 産 ・ 水 産 業		1		0.4%	()	3		1.1%	()	-2	()	-66.7%	(-)
第三産業計 (運輸交通業、貨物取扱業 を 除 く)		113		47.5%	()	117		41.9%	()	-4	()	-3.4%	(-)
商 業	卸 売 業	7		2.9%	()	5		1.8%	()	2	()	40.0%	(-)
	小 売 業	30		12.6%	()	41		14.7%	()	-11	()	-26.8%	(-)
	上 記 以 外 の 商 業	3		1.3%	()	4		1.4%	()	-1	()	-25.0%	(-)
	計	40		16.8%	()	50		17.9%	()	-10	()	-20.0%	(-)
通 信 業		8		3.4%	()	1		0.4%	()	7	()	700.0%	(-)
保 健 衛 生 業	医 療 保 健 業	6		2.5%	()	10		3.6%	()	-4	()	-40.0%	(-)
	社 会 福 祉 施 設	14		5.9%	()	20		7.2%	()	-6	()	-30.0%	(-)
	上記以外の保健衛生業				()				()		()	-	(-)
	計	20		8.4%	()	30		10.8%	()	-10	()	-33.3%	(-)
接 客 娯 楽 業	飲 食 店	8		3.4%	()	10		3.6%	()	-2	()	-20.0%	(-)
	ゴ ル フ 場				()	3		1.1%	()	-3	()	-100.0%	(-)
	上記以外の接客娯楽業	6		2.5%	()	3		1.1%	()	3	()	100.0%	(-)
	計	14		5.9%	()	16		5.7%	()	-2	()	-12.5%	(-)
清 掃 ・ と 畜 業	ビルメンテナンス業	5		2.1%	()	3		1.1%	()	2	()	66.7%	(-)
	廃 棄 物 処 理 業	8		3.4%	()	6		2.2%	()	2	()	33.3%	(-)
	上記以外の清掃・と畜業	1		0.4%	()				()	1	()	-	(-)
	計	14		5.9%	()	9		3.2%	()	5	()	55.6%	(-)
そ の 他 の 事 業	警 備 業	8		3.4%	()				()	8	()	-	(-)
	上記以外のその他の事業	5		2.1%	()	8		2.9%	()	-3	()	-37.5%	(-)
	計	13		5.5%	()	8		2.9%	()	5	()	62.5%	(-)
金 融 広 告 業		1		0.4%	()				()	1	()	-	(-)
映 画 演 劇 業					()				()		()	-	(-)
教 育 研 究 業		3		1.3%	()	3		1.1%	()		()		(-)
官 公 署					()				()		()	-	(-)
(陸 上 貨 物 運 送 業)		26		10.9%		41		14.7%		-15	()	75.0%	(-)

注 第三産業は通常、非工業的業種に運輸交通業、貨物取扱業を加えたものをいいますが、ここでは、非工業的業種の一。業種(商業、通信業、保健衛生業、接客娯楽業、清掃・と畜業、その他の事業、金融広告業、映画演劇業、教育研究業、官公署)を第三産業と呼んでいます。